

AI・DX

上杉 優斗 UESUGI Yuto

令和4年一般職(高卒程度)技術
東京税関総務部AI・DX推進センター室
(門司税関採用)



先端技術で税関業務を支える

現在の業務

私は、東京税関総務部AI・DX推進センター室に所属し、AIを活用したビッグデータ解析モデルの構築や、先端技術を活用したDXの推進に携わっています。先端技術を用いた分析により、税関業務における様々な判断や業務効率化を支援するとともに、検査工程などの高度化に向けた取組を進めています。また、全国税関の関係者と連携し、現場の課題を的確に捉え、実務に即したAIの構築や新技術の導入を進めています。近年は、生成AIを活用した業務改善にも積極的に取り組み、だれもが先端技術を活用できる環境づくりを進めています。

魅力・PR

AIやDXと聞くと専門知識が必要に感じられるかもしれませんが、税関

では研修やサポート体制が充実しており、知識や経験がなくても挑戦

できます。若手のうちから全国の税関と連携し、業務に役立つ仕組みを形にできる点に大きなやりがいを感じています。理系・文系を問わず、新しいことに挑戦したい方と一緒に働けることを楽しみにしています。



システム

海老 玲菜 EBI Reina

平成26年一般職(高卒程度)事務
東京税関総務部総括システム企画調整官付
(東京税関採用)



税関関係システムの利便性向上を目指して

現在の業務

システム管理センターでは、主に官民で利用する税関関係システムに対する企画開発作業を行っています。利用者から寄せられる要望や制度改正等に対応するため、センター機構として開発ベンダー等関係者と密に連携しながら仕様検討、提案等を行います。

魅力・PR

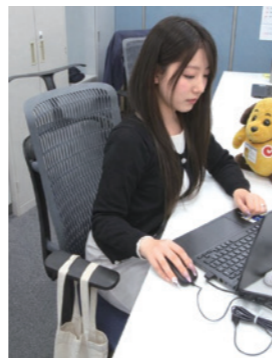
直接的に税関の業務に関わりませんが業務が円滑に行われるよう、その基盤を作る重要な役割を担っています。

現行システムを最新の技術等を用い利便性も考慮した「ストレスのないシステム」にアップデートすることを追求しながら、関係者と調整し、最適なシステムを作り上げていくことがこの業務の面白いところで

あり、自分の意見や工夫の成果がダイレクトに反映され、現場を支える基盤となることが、この仕事の大きな魅力だと思います。

特に当該システムは利用者も多く、影響も大きいため、無事リリースが完了して安定稼働した時は大きな達成感を味わうことが出来ます。

少しでも興味を持たれた方は、ぜひ一緒に働ける日が来ることを楽しみにしています。



Pick up!

特殊関税

山中 敦生 YAMANAKA Taisei

令和3年一般職(大卒程度)行政
関税局関税課(特殊関税調査室)
(長崎税関採用)



不公正な貿易から国内産業を守る

現在の業務

関税局関税課特殊関税調査室では、特殊関税のうち政府による調査を必要とする相殺関税、不当廉売関税、緊急関税の調査事務を担当しており、中でも不当廉売関税の調査が中心となっています。不当廉売関税制度とは、不当廉売(ダンピング)された輸入貨物によって国内産業に損害等が生じる場合に、国内産業を保護するために割増関税を課す制度であり、WTO協定の下で認められた国際的な権利です。調査の結果、不当廉売関税を課すことが決定された場合には、対象貨物や税率等を指定して課税措置を発動し、その内容をもとに税関での通関手続や審査が行われます。近年、我が国における調査件数は増加傾向にあり、制度の適正な運用に向けた調査・分析の重要性は一段と高まっています。

魅力・PR

当室の業務は、調査結果がそのまま課税措置に直結するため、自らの判断が国の措置として形になる点に大きなやりがいがあります。また、貿易の最前線で制度運用に携われるほか、現地調査で海外出張の機会があることも大きな魅力です。高度な専門性と判断力が求められ責任は大きいですが、その分、確かな成長を実感できる職場です。



経済安全保障

情報を活用した経済安全保障の確保

現在の業務

経済安全保障情報分析センター室では、主に全国の税関で収集される経済安全保障の確保に資する情報(特に不正輸出の防止に繋がる情報)を一元的に集約・分析しています。

また、情報分析の成果物については、水際での執行を担当する各税関はもとより、関税・税関制度を所管する財務省関税局にも提供され、政府一体としての経済安全保障確保のための政策等にも活用されています。

その他、民間事業者に対して経済安全保障に関する税関の取組を紹介する等、官民連携の取組も行っており、様々な業界の方と接する機会があります。

魅力・PR

当室では、国際情勢の変化に対応しつつ、必要な情報収集や分析を行う必要があるため、様々な知識や専門性、語学力等を要求されます。一方で、比較的新しい業務分野でもあることから、前例にとらわれることなく、意欲や努力次第で個人の自由な発想を実現しやすい分野でもあります。

[1日分のタイムライン]

9:00	出勤、メール確認等 業務予定を確認し、定例業務を処理。
10:00	分析案件についての打合せ 分析の方向性について関係者と協議。
12:15	昼食
13:00	資料作成 午前の打合を踏まえて資料案を作成。
15:30	分析案件の幹部への説明 作成した資料案について説明。
16:30	メール確認等 定例業務の処理。
17:30	勤務終了

また、役職を問わず、自由闊達な議論を歓迎する雰囲気があるため、幹部との率直な意見交換を通じて大局観を磨けることや、新たな気付きを得られる等、自らの成長に繋げやすい環境も魅力の一つです。

「安全保障」や「情報」といった分野を所管する官庁への就職にご関心がおありの方は、税関も選択肢の一つとされてみてはいかがでしょうか。